

決算などから名古屋市政を検証 ①議会

# 市民の声を議会に届け、実現に奮闘した日本共産党 請願の7割以上を紹介。自公民が55件を不採択に

2013年度決算が市議会で認定されました。日本共産党以外のすべての議員が賛成しました。名古屋市政は一体どうなっているのでしょうか。

## 28議席だった減税日本は14議席に

名古屋市会の会派構成	
【2011年3月24日現在】	【2014年11月14日現在】
日本共産党名古屋市議員団 5	日本共産党名古屋市議員団 5
減税日本ナゴヤ 28	自由民主党名古屋市議員団 18
自由民主党名古屋市議員団 11	減税日本ナゴヤ 14
公明党名古屋市議員団 12	公明党名古屋市議員団 12
民主党名古屋市議員団 11	民主党名古屋市議員団 11
	民政クラブ 3
	名古屋維新の会 1
	名古屋市民クラブ 1
	市民クラブ 1
	減税日本 市志の会 1
	減税日本 元祖・庶民革命 1
	市民主権クラブ 1
	創名会 1
	地方分権改革会 1
	無所属クラブ 1
	ナゴヤの会 1
	民和会 1
	政和クラブ 1

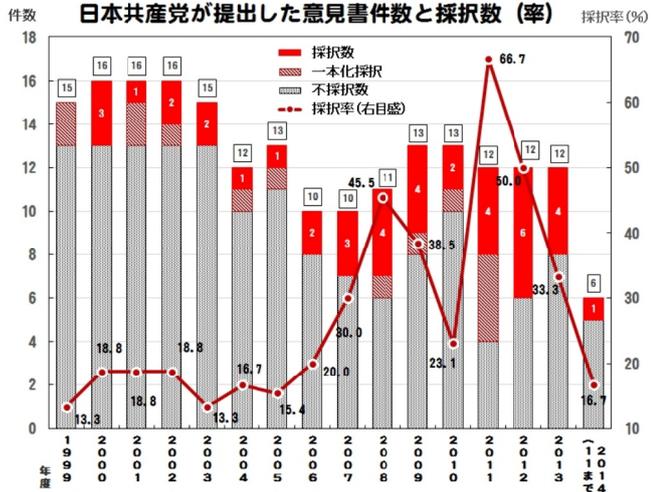
前回選挙で28議席を獲得した減税日本ナゴヤ。当選直後に団長が政務調査費不正使用の発覚で辞職したのを皮切りに、当て逃げ事件や薬事法違反、政調費不正などが相次ぎ、分裂を繰り返して今や半減。11月にも新たな離党表明がありました。

意見書を4年で45件提出、21件可決

5人以上の会派は意見書の提案ができます。日本共産党は毎回意見書を提案。今期は46件を提案し20件を可決。前期は43件で15件可決、前々期は50件提案し8件可決しました。スジを通す日本共産党の力が大きく発揮されています。

年度	件数	採択数	採択率(%)
1999～2002	63	11	17.5
2003～2006	50	8	16.0
2007～2010	43/4	15/1	34.8/25.0
2011～2014/9	42(46)	19(20)	45.2(43.4)

2010年度は2011年2月議会がない。3月議会は今期の議員。2011～の( )は2011.3を入れた



## 110件、162万人の請願を紹介

請願はこの4年間に148件提出されましたが、このうち110件(約162万人の署名)は日本共産党が紹介しています。

請願の紹介件数 (2011.3～2014.9)

	紹介数	署名数
共産	110	1,627,672
自民	39	502,564
減税	34	132,238
公明	17	23,217
民主	38	209,222
計	148	1,631,228

請願の委員会審議では採択に力をつくしました。この4年間に「鯉城学園存続」や「学童保育制度の拡充」など5件が採択されました。一方で、自公民と減税が市民の願いを無視して55件の請願を不採択にいたしました。

9月議会で採決が行われた「集团的自衛権の閣議決定の撤回を求める意見書」は表のとおりでした。

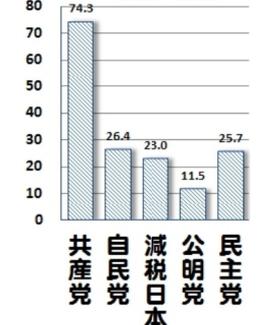
### 採択された主な請願

- ・老人クラブの活性化に関する請願
- ・学童保育制度の拡充を求める請願
- ・鯉城学園の存続を求める請願など 5請願

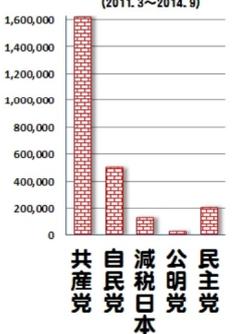
### 不採択になった主な請願

- ・国民健康保険の改善を求める請願
- ・民間保育所の運営に企業を参入させないことを求める請願
- ・守山市民病院の存続を求める請願
- ・臨時教員制度の改善を求める請願
- ・日本軍慰安婦問題についての請願
- ・休養温泉ホーム松ヶ島の存続を求める請願など 56請願

請願の各会紹介率 (2011.3～2014.9)



紹介会派別請願署名数 (2011.3～2014.9)



## 集团的自衛権の請願に対する態度

(不採択に対しての賛否) (2014年10月1日)

会派	態度	人数	備考
共産党	反対	5	採択を
自民党	賛成	18	不採択に
減税日本	反対	3	国論が二分している
	棄権	12	
公明党	賛成	12	採択しても上程できないから
民主党	反対	10	議論が不十分(1人は議長)
民政クラブ	賛成	5	委員会では賛成
	棄権	1	
諸派	反対	3	無ク、元祖、市志 維新、分権、政和、民話、市ク
	賛成	5	

※不採択40 退席13 不採択に反対21  
(採決の方法は、委員長の報告が不採択であったので、委員長報告通り、不採択に賛成か反対かを問うものです)